

(3) 令和2年度第1回建造物部会以降の経緯について

1 京都市二条城本丸御殿玄関ほか2棟保存修理工事にかかる構造補強工事の材料（鉄骨）塗装色について意見聴取（令和3年2月18日、21日～23日）

令和2年度第1回京都市元離宮二条城保存整備委員会 建造物部会（令和2年10月29日）において、斎藤部会長から「構造補強工事の材料（鉄骨）塗装色については黒でなく、明度を調整すること。」という御意見をいただいた。そこで、御常御殿の柱の色を写真にて3色サンプリング、艶3種の計9種の色見本を作成し検討を行った。検討に当たり斎藤部会長の現地確認、各委員への文書での意見聴取を行った。

2 意見聴取の内容

内容	参照
令和3年2月18日 斎藤部会長 玄関・御書院の鉄骨柱設置場所において、色見本を確認いただいた。	37頁
令和3年2月21日～23日 各委員 2/18の斎藤部会長確認内容を報告し、意見を徴取した。報告に対して異論は無かった。	

3 色の決定

外部：明度50%，艶消し無（全艶）

艶消しを施すと、対候性が下がるため艶消し無とした。

内部：明度50%，艶消し有（7分艶）

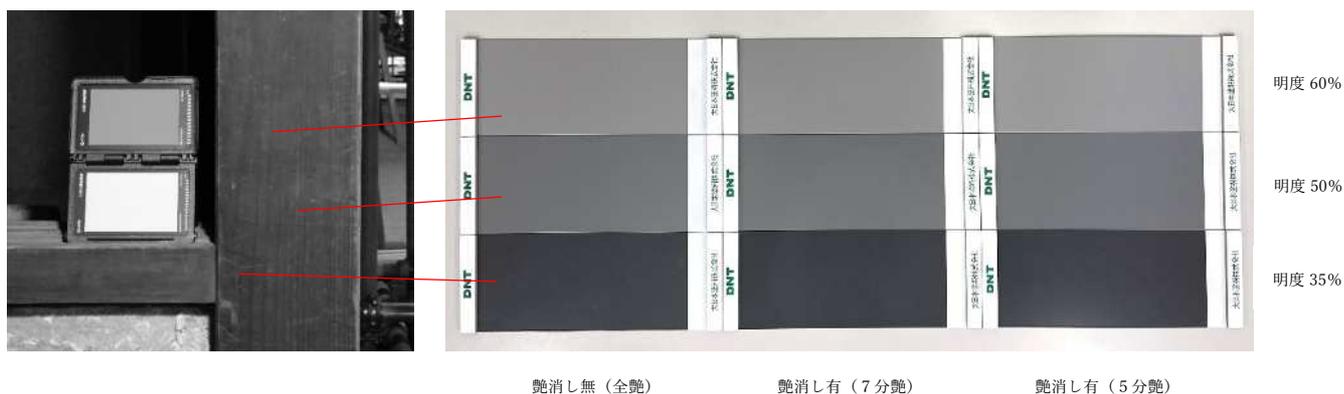
内部では対候性を強く考慮する必要が無いため、艶消しを施し調子を整えた。

京都市二条城本丸御殿玄関ほか2棟保存修理工事 構造補強工事の材料（鉄骨）塗装色について

1 経緯

令和2年度 第1回 京都市元離宮二条城保存整備委員会 建造物部会（令和2年10月29日）において、斎藤部会長から「構造補強工事の材料（鉄骨）塗装色については黒でなく、明度を調整すること。」という御意見をいただいた。

そこで、御常御殿の柱の色を写真にて3色サンプリング、艶3種の計9種の色見本を作成し検討を行った。



2 斎藤部会長の意見聴取（令和3年2月18日）

斎藤部会長に、玄関・御書院の鉄骨柱設置場所において、色見本を確認いただいた。明度50%とし、外部は艶消し無（全艶）、内部は艶消し有（5分艶）にするのが良いという意見をいただいた。

3 塗装色案

外部： 明度50%，艶消し無（全艶）

艶消しを施すと、対候性が下がるため艶消し無とした。

内部： 明度50%，艶消し有（5分艶）

内部では対候性を強く考慮する必要が無いいため、艶消しを施し調子を整えた。